

第132期 第2四半期決算説明会

2023年12月期
2023年1月1日～6月30日

2023年8月7日



住友ゴム工業株式会社
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.

- 2023年第2四半期決算概要
 - 連結範囲の異動、関係会社の状況
 - 第2四半期決算概要

- 2023年度予想
 - 決算予想概要
 - 設備投資・減価償却・タイヤ生産能力、他
 - 株主還元

連結子会社 97社 (△2社)

持分法適用会社 3社 (－社)

	新規 ー社	除外 △2社	新規 ー社	除外 ー社
タイヤ 		成都迪驾族汽车服务有限公司 (中国/販売)		
スポーツ 				
産業品他 		住ゴム高砂インテグレート(株) (日本/販売)		

	製造会社	販売会社	その他の会社
タイヤ 	国内 1社	国内 11社	国内 7社
	海外 8社	海外 31社	海外 6社
	アジア・大洋州 4社	アジア・大洋州 10社	アジア・大洋州 2社
	欧州・アフリカ 2社	欧州・アフリカ 18社	欧州・アフリカ 2社
	米州 2社	米州 3社	米州 2社
スポーツ 	国内 1社	国内 1社	国内 3社
	海外 3社	海外 12社	海外 7社
	タイ、米国、フィリピン	マレーシア、英国、カナダ、オーストラリア、中国、香港、南アフリカ、韓国、タイ、フランス、ドイツ	英国
産業品他 	国内 1社	国内 2社	国内 - 社
	海外 5社	海外 1社	海外 - 社
	マレーシア、中国、ベトナム、スイス、スロベニア	香港	-

全**100**社
 国内 27社
 海外 73社

第2四半期ハイライト

- 物価上昇やウクライナ情勢の影響により経済環境は緩やかに減速している状況が継続
- 国内経済は賃金上昇を追い風に回復期待続くも、為替や物価動向などで不確実性が高い
- エネルギーコストの高騰影響や、半導体不足による自動車生産台数の減少影響は継続
- 海上輸送コストは対前年で大きく低下、原材料価格の上昇にも一服感がみられる

タイヤ



- 国内市販用は、冬タイヤの販売が好調、夏タイヤも前年並みを維持し対前年で増販
- 国内新車用は、自動車メーカーの減産影響が続くも、対前年では増販
- 海外市販用は、主力商品は好調も、不採算品の販売取りやめなどもあり前年割れ
- 海外新車用は、主に中国での日系OEM販売低迷影響も、全体では対前年で増販

スポーツ



- ゴルフ用品事業は北米・韓国を中心に販売好調を維持し増収
- 第1四半期に販売した新商品や継続商品も好調に推移

産業品他



- 医療用ゴム製品事業・インフラ事業の増収により対前年で増収

億円

	2023年 1-3月	前年 同期比	2023年 4-6月	前年 同期比	2023年 1-6月	前年 同期比	1Q時予想 2023年 1-6月	前年同期 2022年 1-6月
売上収益	2,768	110% +263	2,844	109% +228	5,612	110% +490	5,500	5,121
事業利益 率	80 2.9%	54% △68	91 3.2%	- +97	171 3.0%	120% +29	120 2.2%	142 2.8%
※1,3								
営業利益 率	78 2.8%	55% △64	90 3.2%	- +106	168 3.0%	134% +42	110 2.0%	126 2.5%
※3								
四半期利益	40	34% △77	42	77% △12	82	48% △90	65	172
※2,3								

※1.事業利益：売上収益－(売上原価＋販売費及び一般管理費)

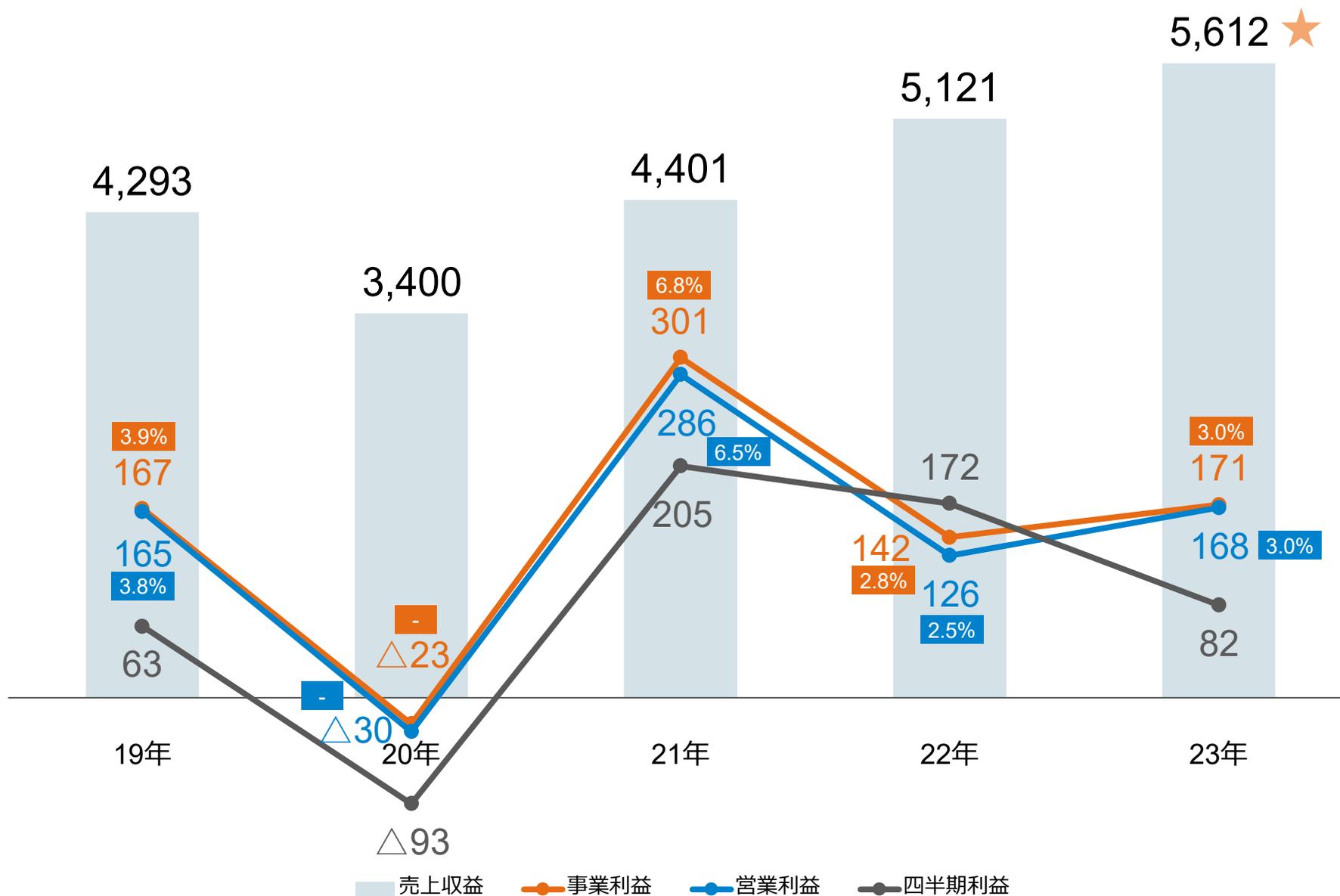
※2.四半期利益：親会社の所有者に帰属する四半期/当期利益

※3.2022年第2四半期より、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に従い、会計上の調整を加えております。

当資料では全頁にわたり上記※1,2,3を適用しております。

1-6月 連結売上収益・利益の推移

単位：億円 %：利益率 ★：過去最高



2023年1-6月 セグメント別 連結売上収益・事業利益

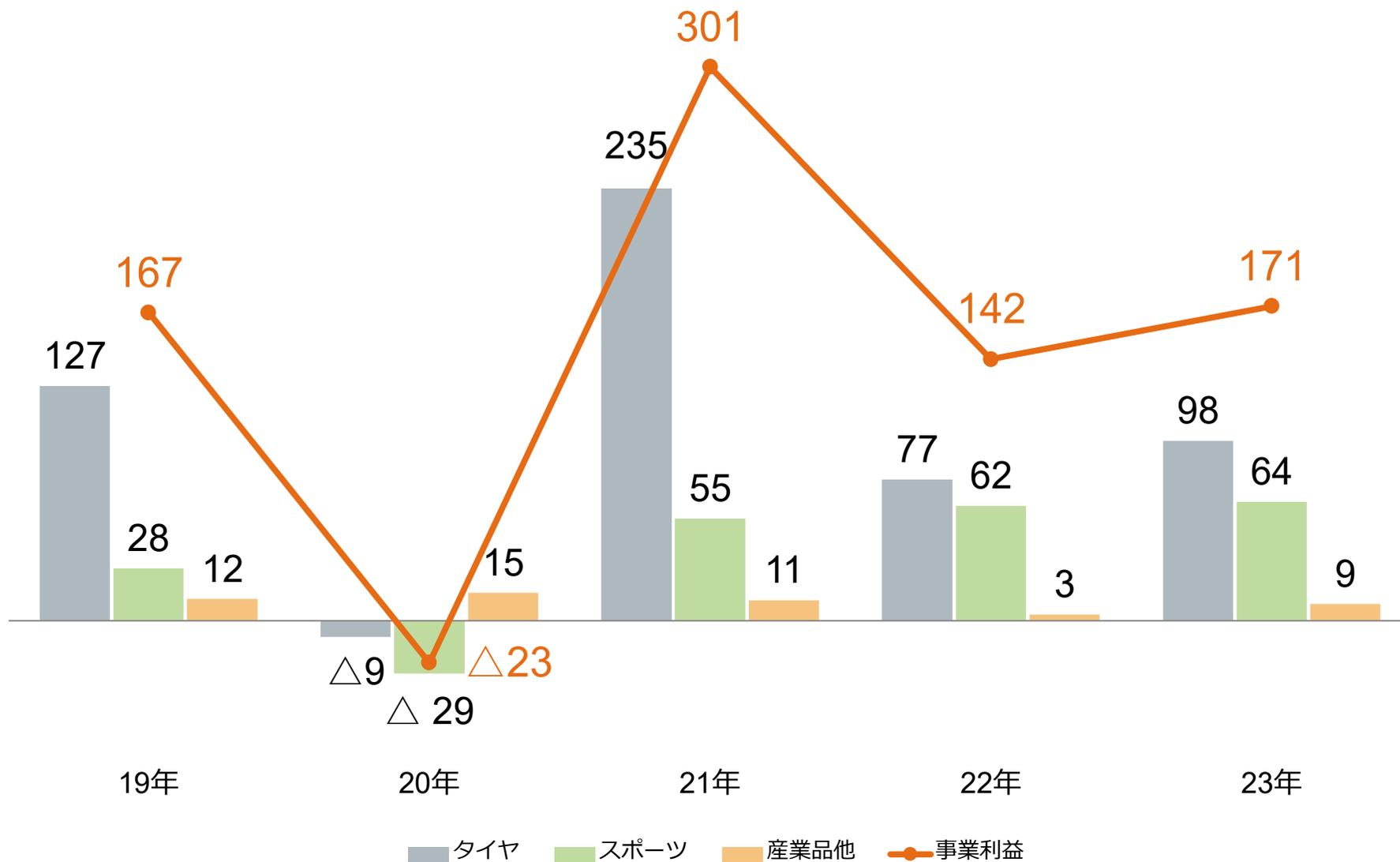


億円

	2023年 1-3月	前年 同期比	2023年 4-6月	前年 同期比	2023年 1-6月	前年 同期比	1Q時予想 2023年 1-6月	前年同期 2022年 1-6月	
売上収益	タイヤ	2,298	109%	2,413	110%	4,711	109%	4,580	4,309
	スポーツ	355	119%	327	103%	681	111%	700	615
	産業品他	115	116%	104	107%	219	111%	220	197
	合計	2,768	110%	2,844	109%	5,612	110%	5,500	5,121
事業利益	タイヤ	19	18%	78	-	98	127%	50	77
	スポーツ	55	137%	10	44%	64	104%	70	62
	産業品他	6	166%	3	-	9	281%	0	3
	合計	80	54%	91	-	171	120%	120	142

1-6月 事業セグメント別 連結事業利益の推移

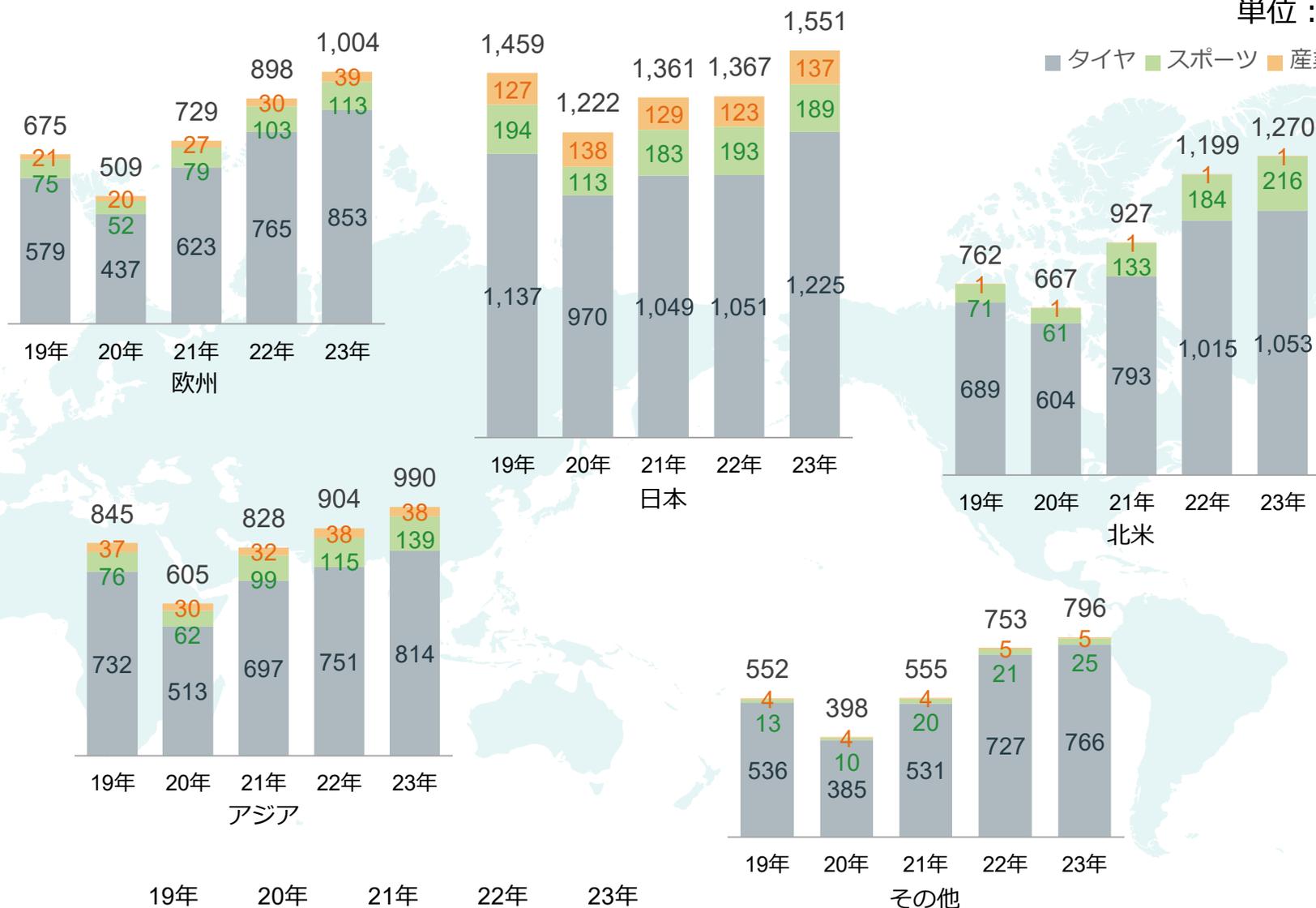
単位：億円



1-6月 仕向地別 売上収益の推移

単位：億円

■ タイヤ ■ スポーツ ■ 産業品他



	19年	20年	21年	22年	23年
連結売上	4,293	3,400	4,401	5,121	5,612
海外比率	66%	64%	69%	73%	72%

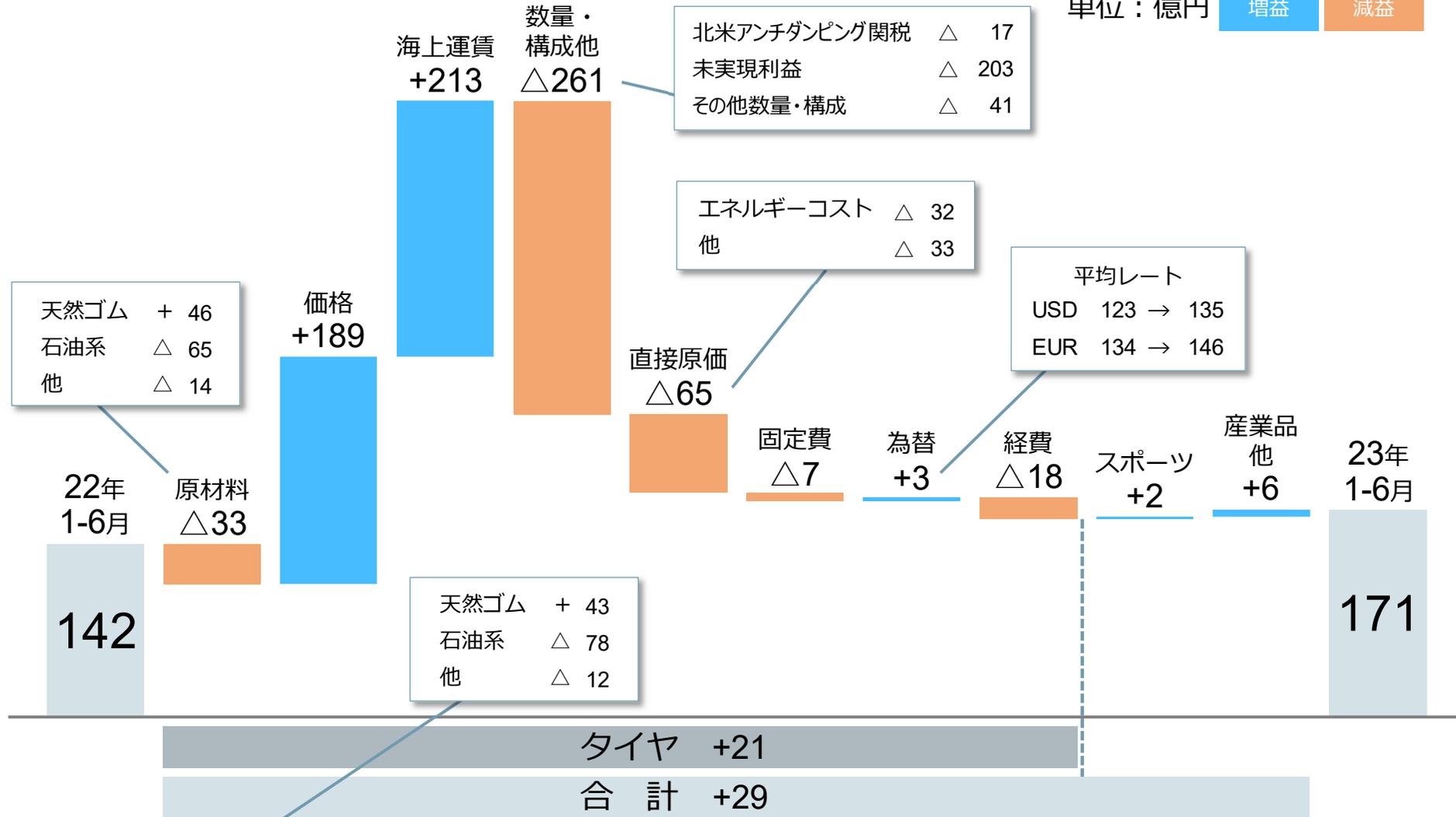
※当ページでの売上は顧客の所在地に基づき、国または地域に区分しております。

2023年1-6月 連結事業利益 増減要因イメージ

単位：億円

増益

減益



	原材料	価格	海上運賃	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	合計
1Q時予想	$\Delta 47$	+173	+213	$\Delta 262$	$\Delta 66$	$\Delta 20$	$\Delta 6$	$\Delta 12$	+8	$\Delta 3$	$\Delta 22$
21年 \rightarrow 22年	$\Delta 374$	+320	$\Delta 217$	+205	$\Delta 54$	$\Delta 14$	+1	$\Delta 25$	+7	$\Delta 8$	$\Delta 159$

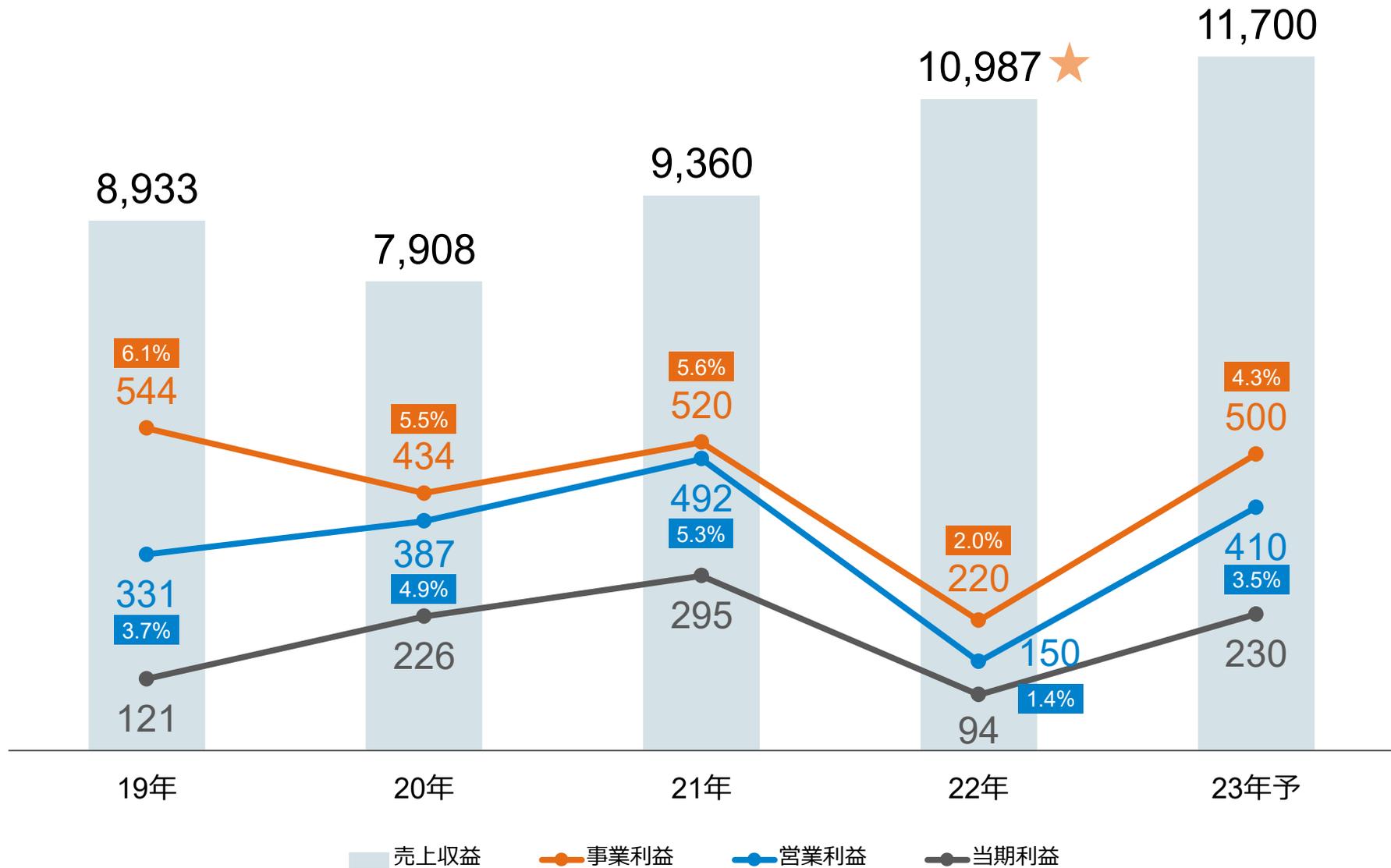
	今回予想 2023年	前期実績 2022年	前期比	1Q時予想 2023年	今回予想 2023年 7-12月	億円 前年 同期比
売上収益	11,700	10,987	106%	11,600	6,088	104%
事業利益 率	500 4.3%	220 2.0%	228%	440 3.8%	329 5.4%	423%
営業利益 率	410 3.5%	150 1.4%	274%	345 3.0%	242 4.0%	1001%
当期利益	230	94	244%	210	148	-
ROIC ※1	3.7%	1.7%		3.3%		
ROE	4.1%	1.8%		3.8%		
ROA ※2	4.1%	1.9%		3.6%		
D/E Ratio	0.6	0.7		0.6		

※1.ROIC : 「税引後事業利益」÷「投下資本」

※2.ROA : 「事業利益」÷「総資産」

連結売上収益・利益の推移

単位：億円 %：利益率 ★：過去最高



2023年度 セグメント別 連結売上収益・事業利益予想



億円

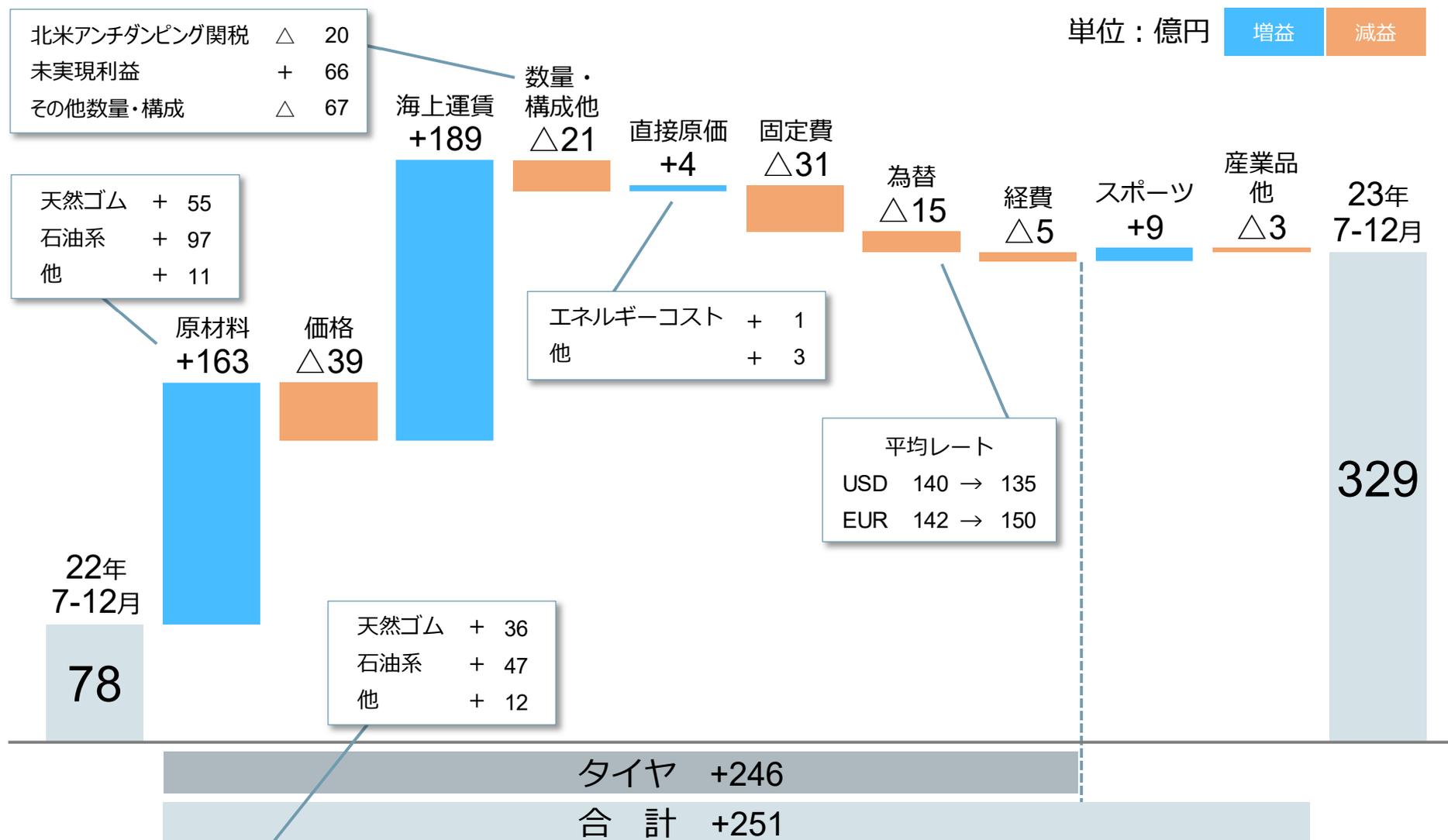
		今回予想 2023年	前期実績 2022年	前期比	1Q時予想 2023年	今回予想 2023年 7-12月	前年 同期比
売上 収益	タイヤ	10,010	9,399	106%	9,880	5,299	104%
	スポーツ	1,245	1,166	107%	1,275	564	102%
	産業品他	445	421	106%	445	226	101%
	合計	11,700	10,987	106%	11,600	6,088	104%
事業 利益	タイヤ	390	123	317%	330	292	628%
	スポーツ	100	89	112%	100	36	130%
	産業品他	10	7	141%	10	1	29%
	合計	500	220	228%	440	329	423%

2023年7-12月 連結事業利益 増減要因イメージ

単位：億円

増益

減益



	原材料	価格	海上運賃	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	合計
1Q時予想	+95	△20	+189	+32	△5	△25	△33	+0	+3	+6	+242
21年下→22年下	△314	+369	+5	△68	△93	△5	△28	+2	△4	△5	△141

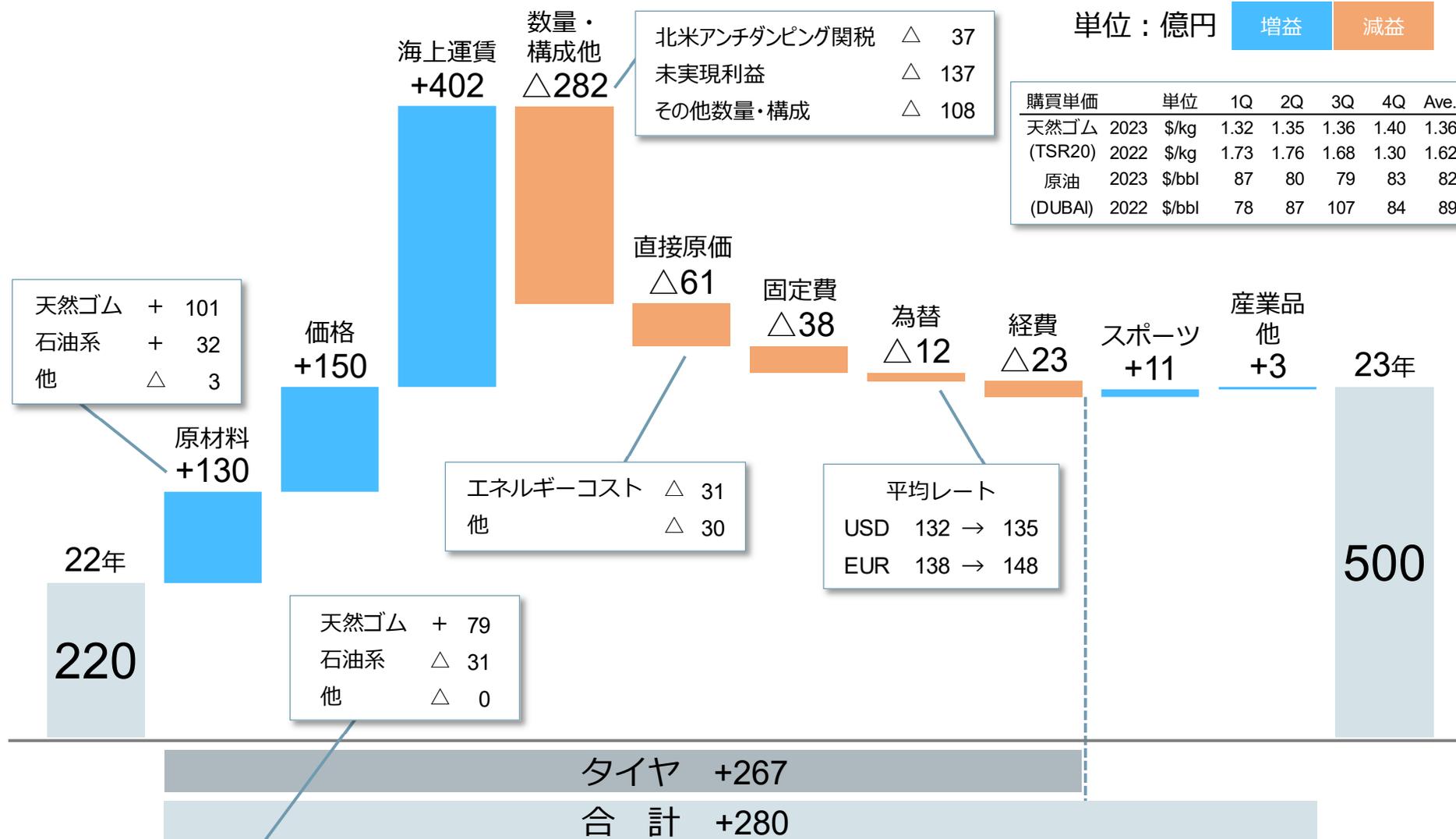
2023年度 連結事業利益 増減要因イメージ

単位：億円

増益

減益

購買単価	単位	1Q	2Q	3Q	4Q	Ave.
天然ゴム	2023 \$/kg	1.32	1.35	1.36	1.40	1.36
(TSR20)	2022 \$/kg	1.73	1.76	1.68	1.30	1.62
原油	2023 \$/bbl	87	80	79	83	82
(DUBAI)	2022 \$/bbl	78	87	107	84	89



	原材料	価格	海上運賃	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	合計
1Q時予想	+48	+153	+402	△230	△71	△45	△39	△12	+11	+3	+220
21年→22年	△688	+689	△212	+137	△147	△19	△27	△23	+3	△13	△300

連結事業利益 増減要因の推移

億円

期間	事業利益		増減要因										
		前年同期比	原材料	価格	海上運賃	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	
22年	1-3月	148	△14	△197	+151	△112	+170	△20	△6	+0	△12	+15	△3
	4-6月	△6	△145	△177	+169	△105	+35	△34	△8	+1	△13	△8	△5
	7-12月	78	△141	△314	+369	+5	△68	△93	△5	△28	+2	△4	△5
	前期	220	△300	△688	+689	△212	+137	△147	△19	△27	△23	+3	△13
23年	1-3月	80	△68	△45	+108	+105	△194	△39	△7	△3	△10	+15	+2
	4-6月	91	+97	+12	+81	+108	△67	△26	△0	+6	△8	△13	+4
	7-12月	329	+251	+163	△39	+189	△21	+4	△31	△15	△5	+9	△3
	当期	500	+280	+130	+150	+402	△282	△61	△38	△12	△23	+11	+3
1Q時予想との差			+60	+82	△3	+0	△52	+10	+7	+27	△11	+0	+0

タイヤ販売本数 前年同期比推移

対前年	2022年実績					2023年1-6月実績、7-12月予想					2023年1Q時予想			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間	1-6月	7-12月	年間	
国内新車	81%	84%	122%	111%	98%	112%	121%	108%	111%	113%	116%	102%	108%	
国内市販	116%	93%	111%	92%	101%	98%	108%	92%	99%	99%	101%	100%	101%	
海外新車	106%	102%	136%	101%	110%	101%	108%	90%	105%	100%	102%	100%	101%	
海外市販	97%	93%	91%	81%	90%	87%	94%	101%	106%	97%	91%	108%	99%	
海外市販内訳	北米	90%	91%	76%	72%	82%	81%	92%	108%	104%	95%	84%	115%	98%
	欧州	106%	98%	84%	92%	95%	90%	85%	98%	96%	92%	93%	103%	98%
	アジア	88%	86%	104%	73%	87%	91%	104%	101%	119%	103%	97%	110%	104%
	その他	105%	98%	103%	89%	99%	85%	93%	99%	107%	96%	91%	104%	97%
計	99%	93%	104%	89%	96%	94%	101%	98%	105%	100%	97%	104%	101%	
合計本数 (万本)	2,818	2,660	2,807	2,861	11,146	2,645	2,686	2,762	3,000	11,093	5,325	5,901	11,226	

カテゴリ別タイヤ販売本数 前年同期比

対前年同期	2022年1-6月実績				2022年1-12月実績			
	新車	市販	計	構成比	新車	市販	計	構成比
乗用車用	95%	96%	95%	87%	105%	92%	96%	87%
うち高機能タイヤ※1	96%	94%	95%	34%※2	105%	91%	96%	35%※2
トラック・バス用	86%	101%	100%	4%	97%	96%	96%	4%
二輪・産業用他	96%	104%	101%	9%	109%	98%	102%	9%
合計	95%	97%	96%	100%	105%	93%	96%	100%

対前年同期	2023年1-6月実績				2023年1-12月予想			
	新車	市販	計	構成比	新車	市販	計	構成比
乗用車用	107%	94%	98%	87%	105%	99%	101%	87%
うち高機能タイヤ※1	117%	100%	106%	37%※2	117%	108%	111%	38%※2
トラック・バス用	118%	82%	84%	3%	137%	90%	93%	4%
二輪・産業用他	118%	84%	96%	9%	107%	95%	99%	9%
合計	109%	93%	97%	100%	105%	98%	100%	100%

<年度別高機能タイヤ構成比率推移> ※2

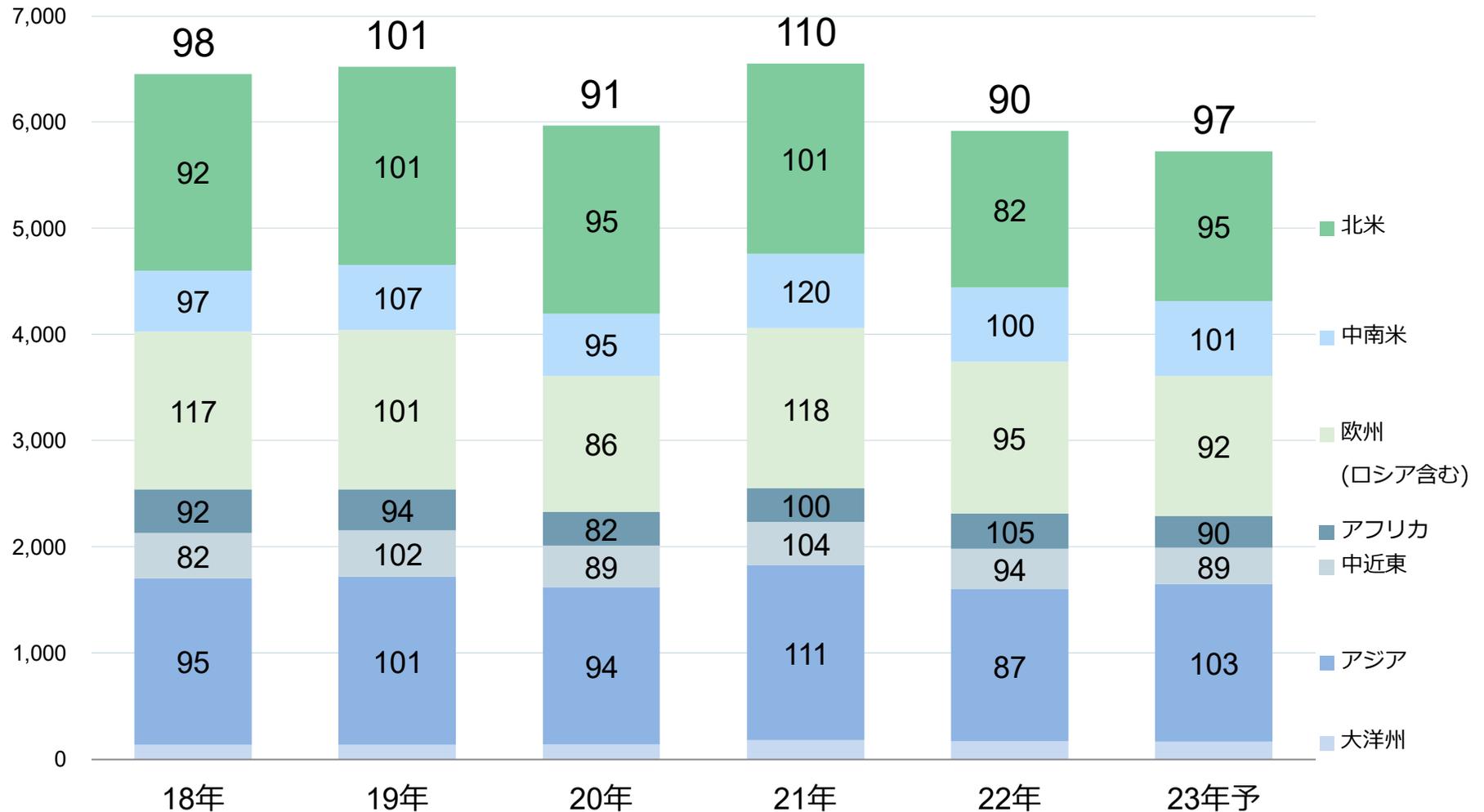
		2021年実績	2022年実績	2023年予想
高機能 タイヤ ※1	新車	44%	44%	49%
	市販	31%	31%	33%
	計	34%	35%	38%

※1.高機能タイヤ：主にSUV用タイヤ及び18インチ以上の乗用車用タイヤ
 ※2.乗用車用タイヤに対する構成比率

タイヤ海外市販 年間販売本数 地域別推移

※グラフ内の数字は地域ごとの前年比（%）を示しております。

単位：万本



為替レート
USD

110

109

107

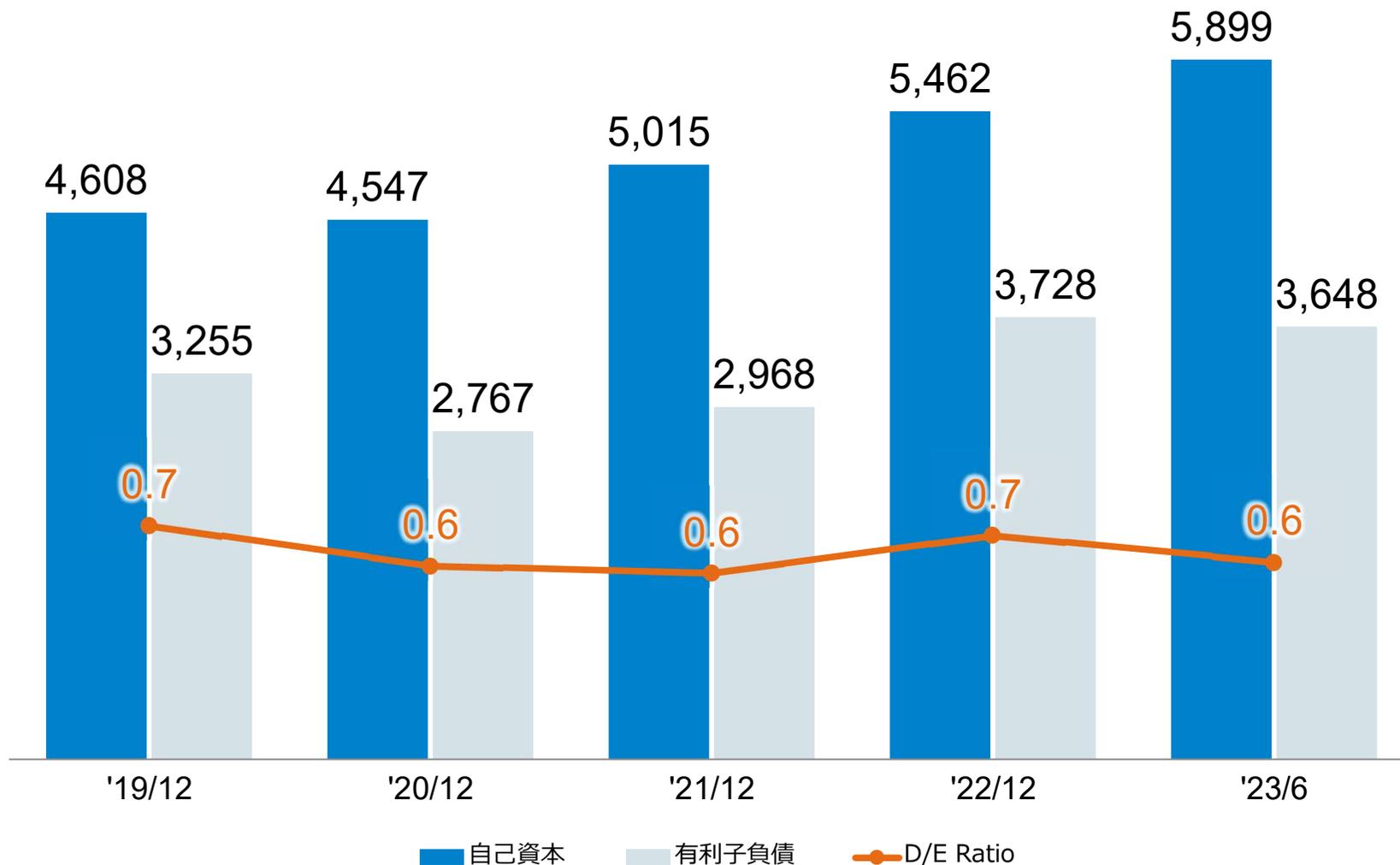
110

132

135

自己資本、有利子負債の推移

単位：億円

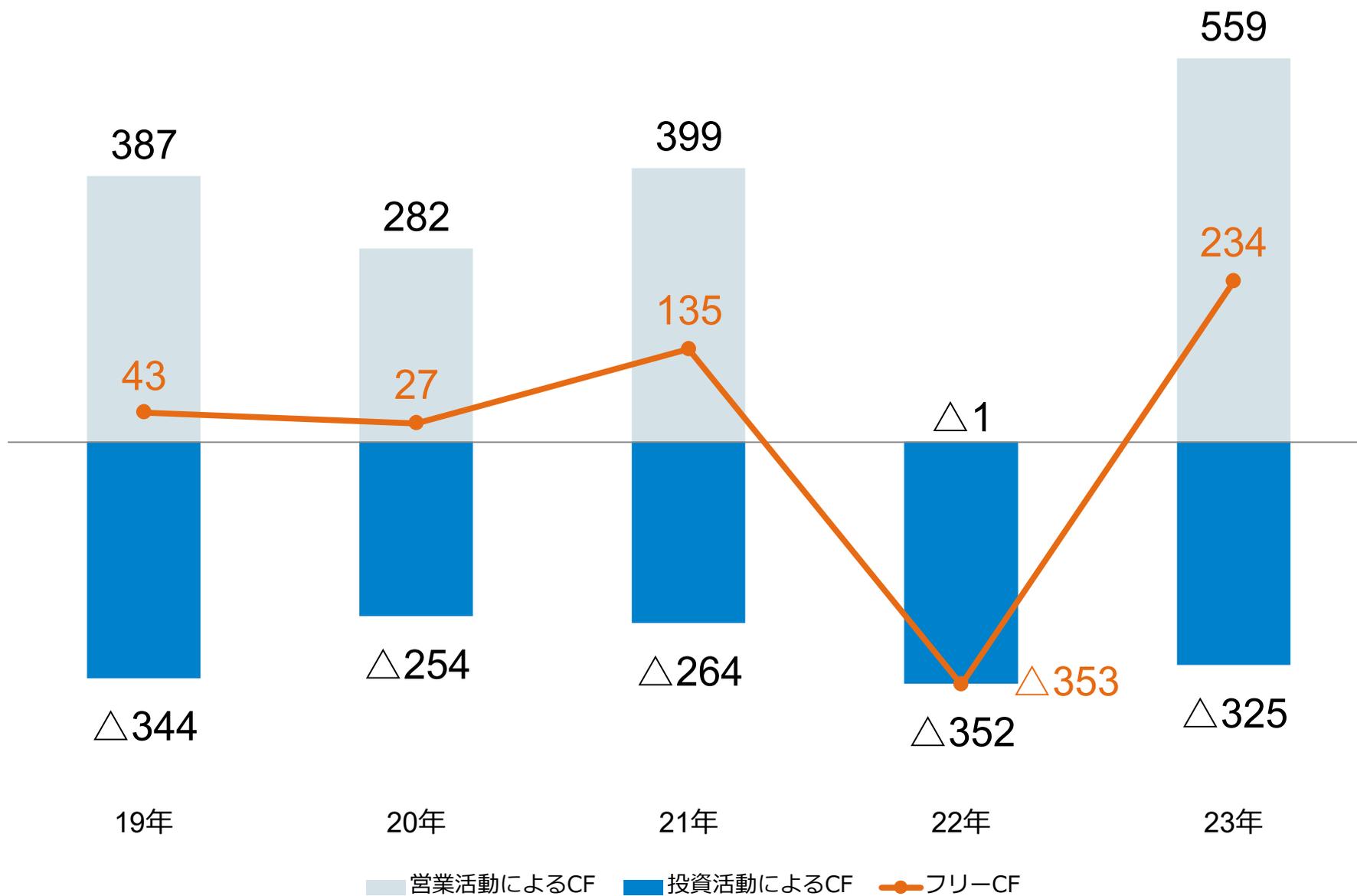


※2019年よりIFRS16号（リース）適用の影響を含みます。

自己資本比率	'19/12	'20/12	'21/12	'22/12	'23/6
	44.5%	46.6%	46.2%	44.6%	47.2%

1-6月 キャッシュ・フローの推移

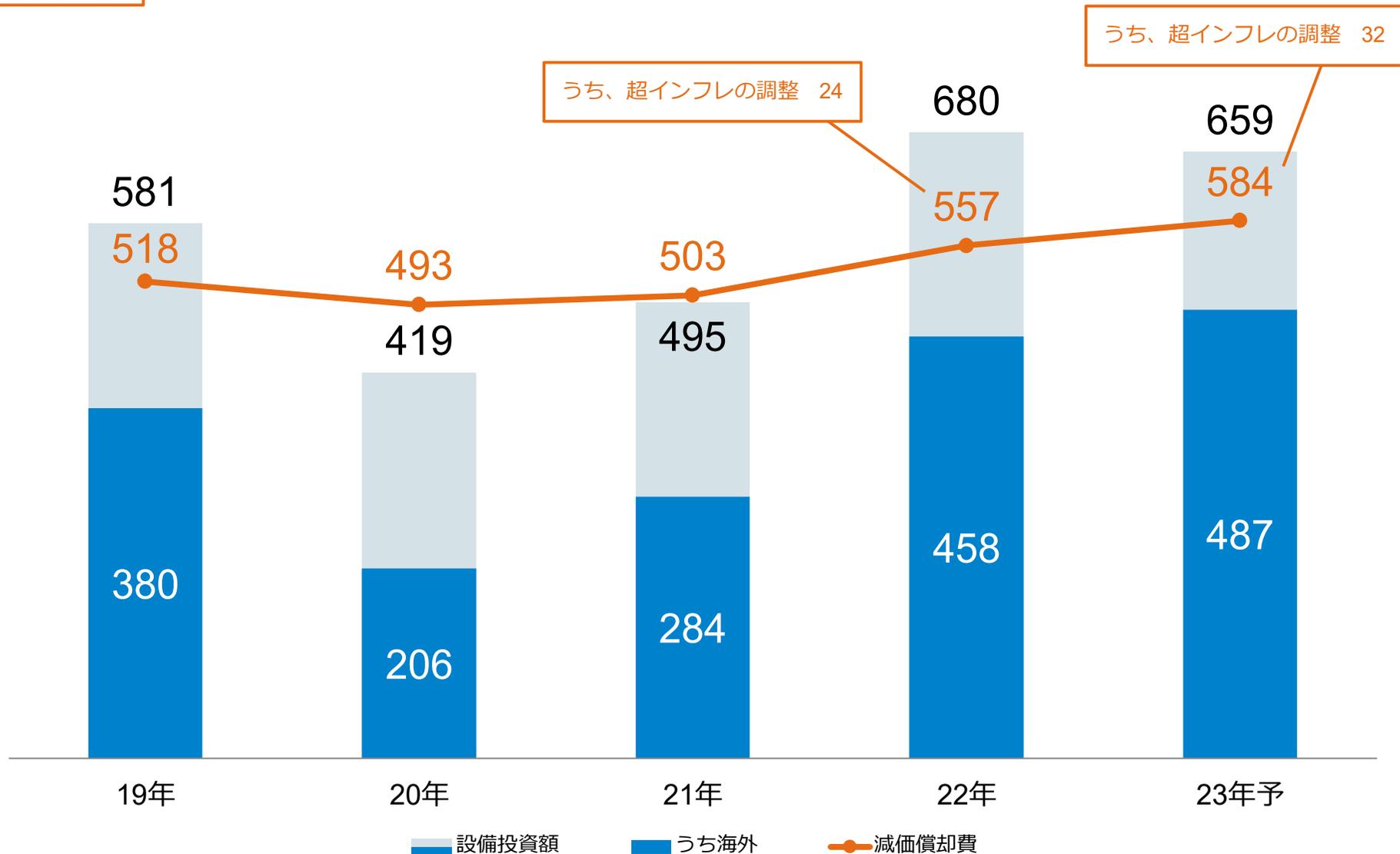
単位：億円



設備投資額、減価償却費（有形）の推移

単位：億円

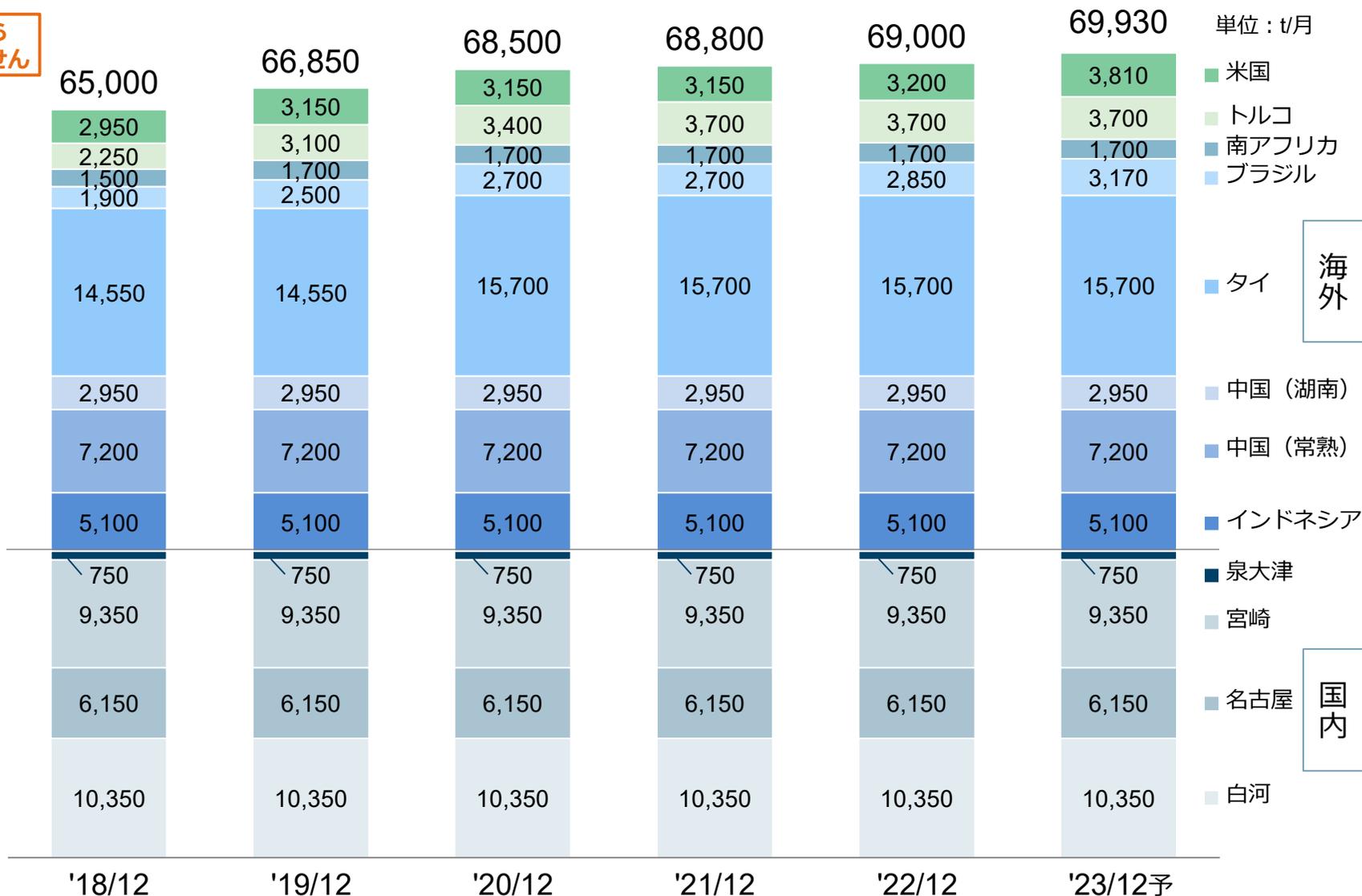
年初予想から
変更ありません



※2019年よりIFRS16号（リース）適用の影響を含みません。

タイヤ生産能力の推移

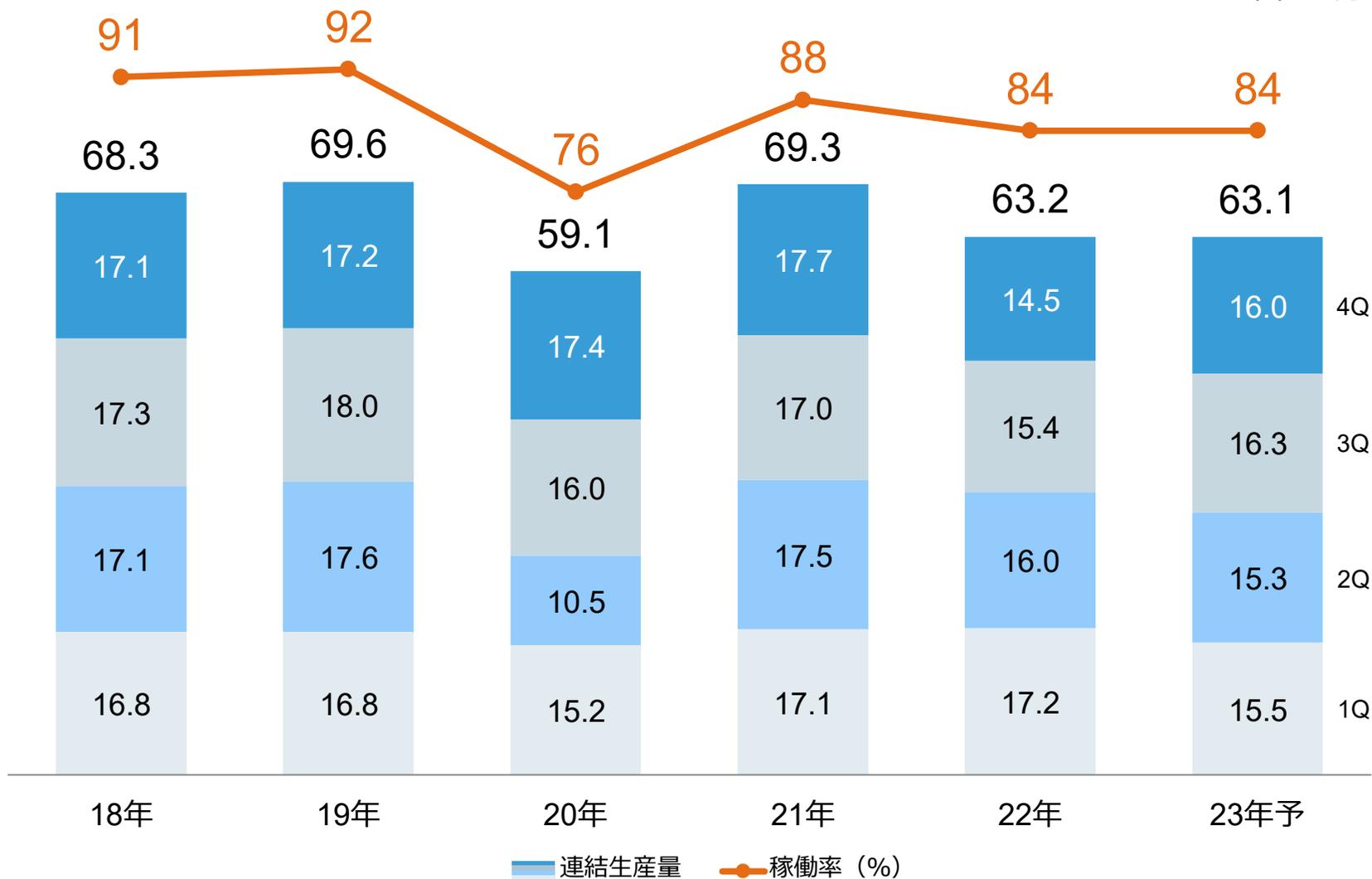
年初予想から
変更ありません



海外比率	59%	60%	61%	61%	61%	62%
対前年	103%	103%	102%	100%	100%	101%

タイヤ設備稼働率、生産量の推移

単位：万t

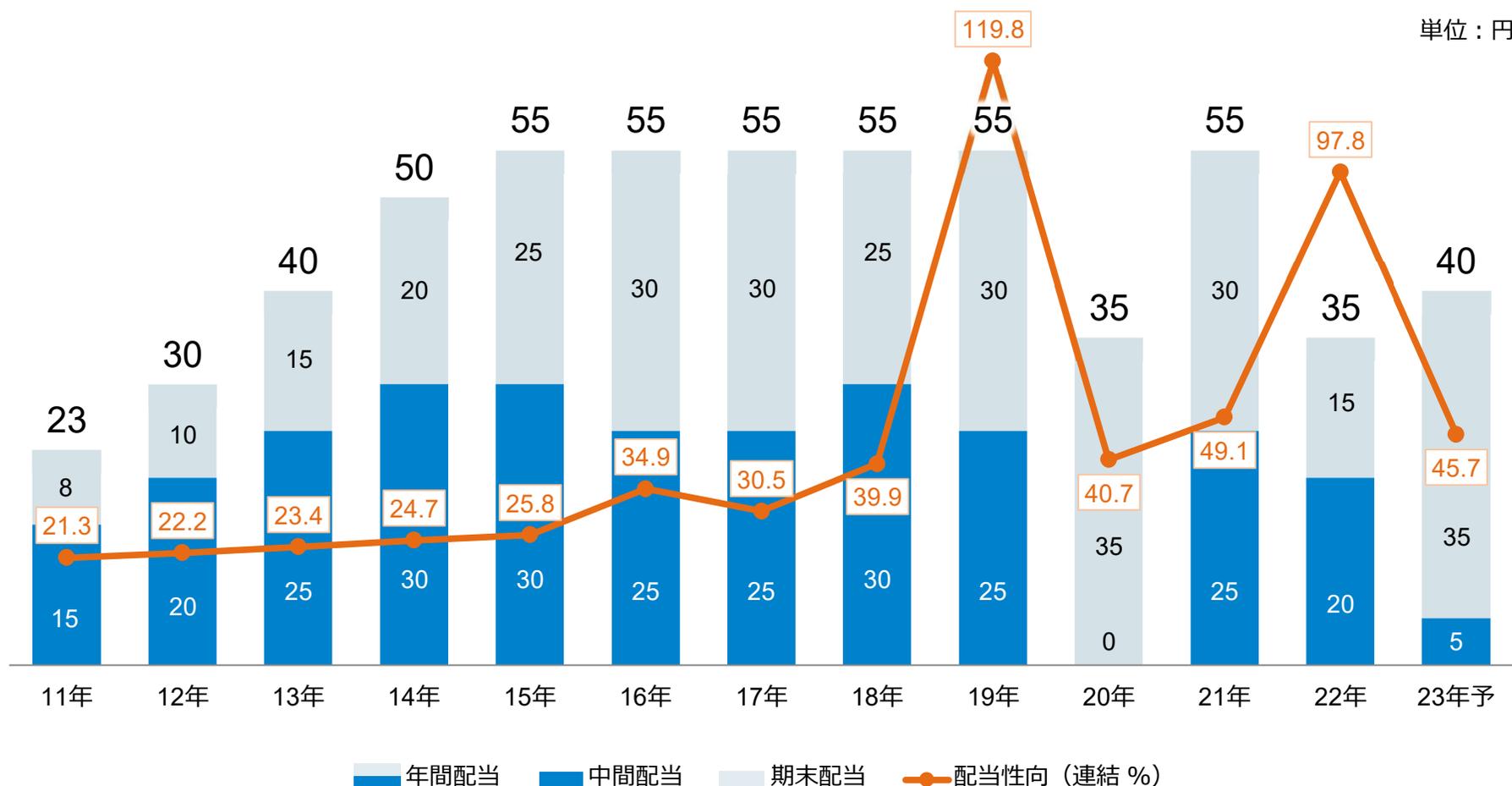


海外比率	62%	61%	63%	63%	63%	63%
対前年	101%	102%	85%	117%	91%	100%

当社は株主への利益還元を最重要課題と認識して、連結ベースでの配当性向、業績の見通し、内部留保の水準等を総合的に判断しながら、長期にわたり安定して株主に報いることを基本方針としております。

2023年中間配当の決定および年間配当予想について：

2023年第2四半期実績および通期業績予想が1Q時予想を上回ることから、1株当たり中間配当金を5円（年初予想0円）とすることを決定いたしました。期末配当は年初予想の35円を据え置きとし、年間配当金は40円となる予定です。



収益性低下に伴いPBRは2018年より1倍割れ

2023年通期予想

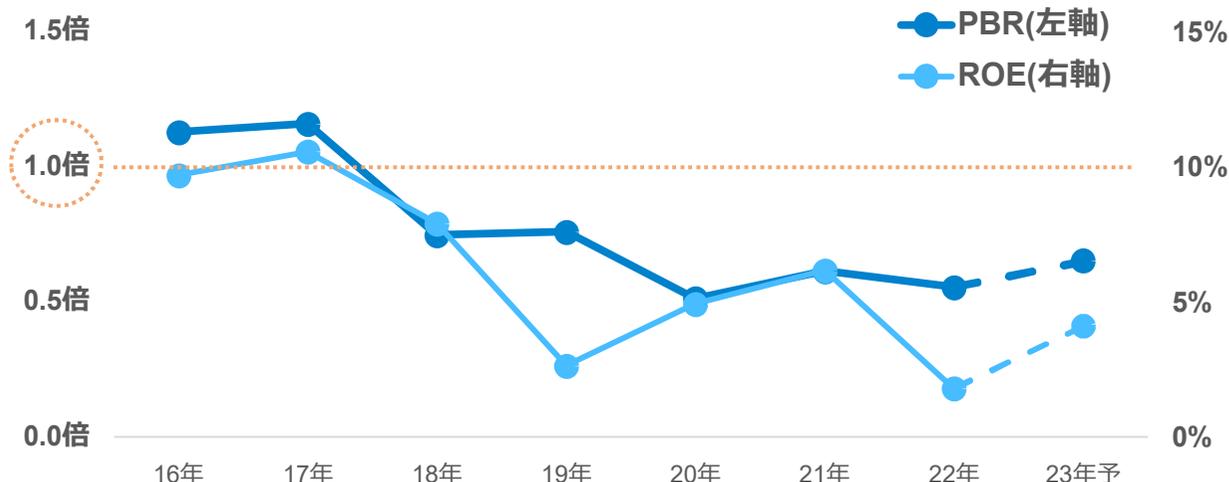
資本
収益性

ROE 4.1%
ROIC※1 3.7%

市場
評価

PBR※2 0.65倍

PBR・ROE推移



※1.ROIC : 「税引後事業利益」÷「投下資本」

※2.PBR : 「株価」÷「1株当たり純資産」

2023年通期予想PBRは、株価 2023/7末終値 1,452円で試算

課題

- ・自社の資本コストを意識したポートフォリオ最適化経営の浸透
- ・資本収益性 (ROE・ROIC) の底上げ、構造改革の早期実行
- ・証券アナリスト、機関投資家との対話の強化、当社の成長戦略の発信強化

新中期計画2027年目標の前倒し達成(ROE 10%・ROIC 6%)

→ PBR1.0倍以上の実現

構造改革を早期完徹し成長戦略を推進する 併せて、財務戦略・IR強化に取り組む

構造改革

- ・選択と集中の早期完徹→事業ポートフォリオ最適化
- ・成長事業への経営資源のリソース・シフト

成長戦略

- ・当社独自技術の発展（アクティブトレッド・センシングコア）
- ・ESG経営の推進（TOWANOWA構想の実現）
- ・DX経営の実践（基幹システムの刷新、DX人材育成） など



財務戦略

- ・ROIC・キャッシュフロー経営の推進、浸透
- ・政策保有株式の縮減 ※退職給付信託拠出分 294億円を除く
(2023/6末簿価 240億円、総資産割合 2%)

IR強化

- ・証券アナリスト、機関投資家との能動的な面談の実施
- ・見学会、事業・技術説明会の積極的開催



タイヤ購入時に消費者が最重視する安全性能※と快適性能を高次元で両立させたコンフォートタイヤ

※当社調べ

LE MANS V+



国内外で高い人気を誇るSUV向けに操縦安定性能を12%向上した※SUV用タイヤ

※従来品「GRANDTREKPT3」との比較

GRANDTREK PT5



欧州総合評価第1位※のプレミアムカー向けフラッグシップタイヤの進化系

※ 欧州最大の自動車連盟「ADAC（ドイツ自動車連盟）」が2021年2月に発表したタイヤテスト

AZENIS FK520L
AZENIS FK520



スリクソン史上最速のボールスピードを実現する「スリクソン ZX5 Mk II シリーズ」を発売

ZX5 SERIES
Mk II



<https://www.srigroup.co.jp/newsrelease/2023/index.html>

直近の取り組み

詳細は弊社ウェブサイトからニュースリリースをご参照ください

- 2023年
 - 4月 福島県のタイヤ工場にて「水素エネルギーを活用したタイヤ製造のお披露目会」を開催
 - 3月 「スポーツエールカンパニー2023」に初認定 ～「健康経営優良法人2023（ホワイト500）」にも7年連続で認定～
 - 3月 タイヤ事業におけるサーキュラーエコノミー構想「TOWANOWA（トワノワ）」を策定
 - 2月 タイのタイヤ工場における電力のゼロカーボン化への取り組み
～世界最大※の屋根置き太陽光発電設備の設置および購入電力を再生可能エネルギー由来へ切り替え～
- 2022年
 - 12月 国際的な環境イニシアチブ「RE100」に賛同
 - 11月 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」（事務局：内閣府）への参加
 - 11月 LGBTQ+への取り組み評価指標「PRIDE指標2022」で「ゴールド」を受賞
 - 8月 日本格付研究所より当社のSDGs達成に向けた取り組みに対して第三者意見を取得し、三井住友信託銀行との間で「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の融資契約を締結
 - 7月 「住友ゴムグループ 健康経営宣言」を改定
 - 5月 国連グローバル・コンパクトに署名
 - 4月 兵庫県のゴルフボール工場が「令和4年度緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」を受賞
 - 3月 「健康経営銘柄2022」の50社に選定
 - 1月 中国のタイヤ工場にて電力の100%再生可能エネルギー化を実現

弊社ウェブサイトよりご覧いただけます。

IRライブラリ	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/index.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/
ファクトブック	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/factbook.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/annual-report/index.html
決算短信/決算説明会資料	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/financial-report/index.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/financial-report/index.html
統合報告書	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/information/download.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/report.html
コーポレート・ガバナンス報告書	日本語	https://www.srigroup.co.jp/corporate/governance.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/corporate/governance.html
コーポレート・ガバナンス体制	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/information/dvql4p000000yrnk-att/2023p77-89.pdf
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/dvql4p000000f222-att/2022p55-80.pdf
ESG経営の推進	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/ https://www.srigroup.co.jp/sustainability/genki/ecology/04_5.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/index.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/dvql4p000000f222-att/2022p69-74.pdf



本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。